

# サク単ミクロ経済学一正誤表

2013年8月17日

サク単！マクロ経済学をご利用いただきありがとうございます。チェックが行き届かず、読者の方々にはお手数おかけして申し訳ございません。深くお詫び申し上げます。

1. 11 ページ

上から5行目の答えで「 $x = 4$ における限界効用は  $\frac{1}{4} + \frac{1}{6\sqrt[3]{2}}$ 」と訂正。

2. 22 ページ

(2)の答えが、分子と分母が逆になっているので、 $MRS_{12} = \frac{\frac{\partial u}{\partial x_1}}{\frac{\partial u}{\partial x_2}} = \frac{x_2 + 1}{x_1 + 2x_2}$ 。

3. 54 ページ

5.1の解答(1)「代替効果>所得効果というのが条件」に訂正。

4. 69 ページ

解答の(3)の答えは  $e_I = 1$ 。

5. 75 ページ

5行目「価格1%上昇したとき」と訂正。

6. 77 ページ

7行目「 $e_I = \frac{1}{2p} \frac{I}{\frac{I}{2p}} = 1$ 」と訂正。

7. 78 ページ

下から2行目「 $p \left( \frac{\partial x(p, I)}{\partial I} \frac{I}{x(p, I)} \frac{x(p, I)}{I^2} - \frac{x(p, I)}{I^2} \right)$ 」と訂正。

8. 82 ページ

(2) の解答で「 $y = f(L)$  が生産関数」と訂正。

9. 99 ページ

下から4行目 「 $MC = C'(y)$  というグラフです。」と訂正。

図7-14の縦軸は  $L, C(y)$  に訂正。

10. 102 ページ

11行目、12行目の図は「図7-16」に訂正。

15行目は「図7-16」に訂正。

11. 103 ページ

10行目「図7-17」に訂正。

下から6行目、2行目「図7-16」に訂正。

12. 105 ページ

問題文で、「生産関数を  $y = f(x) = 2x^{\frac{1}{2}}$ 」に訂正。

(a) の解答で、「企業利潤は  $\pi = 3 \times 2x^{\frac{1}{2}} - qx$  なので最大化問題は

$$\max_x \pi = 6x^{\frac{1}{2}} - qx$$

(b) の解答で、「一階条件は  $\frac{d\pi}{dx} = 3x^{-\frac{1}{2}} - q = 0$

(c) の解答で、「生産関数  $y = 2x^{\frac{1}{2}}$  を両辺2乗して  $x$  で解くと、 $x = \frac{y^2}{4}$

13. 109 ページ

8行目 「MC のとの交点」 → 「MC との交点」

14. 118 ページ

問題文の(ウ)(エ)で「性」でなく「正」。

ポイントの3行目で、 $AV(q)$  は  $AC(q)$  に訂正。

一番下の(エ)「 $p_4 > AC(q_4)$  となっているため」に訂正。

15. 127 ページ

2行目 図9.4

16. 131 ページ

(2) の答え 「生産量 = 50」を追加。

17. 147 ページ

(1) 解説のワルラス的調整は、「 $D < S$  なら  $P \downarrow$ 、 $D > S$  なら  $P \uparrow$  という調整」と訂正。

(2) マーシャル的調整の説明の3行目で「生産者は  $p_2$  のコスト」と訂正。

(3) 「蜘蛛の巣調整」に訂正。

(4) 図で  $q_1$  から縦に伸びる矢印を  $p_0$  から横に伸びる矢印と  $D$  の交点にずらす。そして、 $q_1$  から縦に伸びる矢印と  $S$  との交点の価格を  $p_2$  書き加える。

18. 149 ページ

(3) の答え 「価格 = 50, 生産量 = 50」を加え、「総余剰 = 1500」と訂正。

19. 153 ページ

5行目 総余剰 =  $1600 - 100 = 1500$  と訂正。

20. 157 ページ

図 1 1 - 3 の図解のポイントで「社会的に最適な  $y^*$  が生産される。」とする。

21. 160 ページ

2行目  $aE^*dO = 1500$  と訂正。

22. 162 ページ

問題の3行目の、 $v_B = 50 - z$  と訂正。

23. 165 ページ

表でクラブ財の矢印が（排除費用小, 混雑費用小）の準公共財の所を示すように訂正。

24. 167 ページ

図 1 2 - 3 で  $v_A(z)$  と  $v_B(z)$  の矢印が逆になっている。

25. 170 ページ

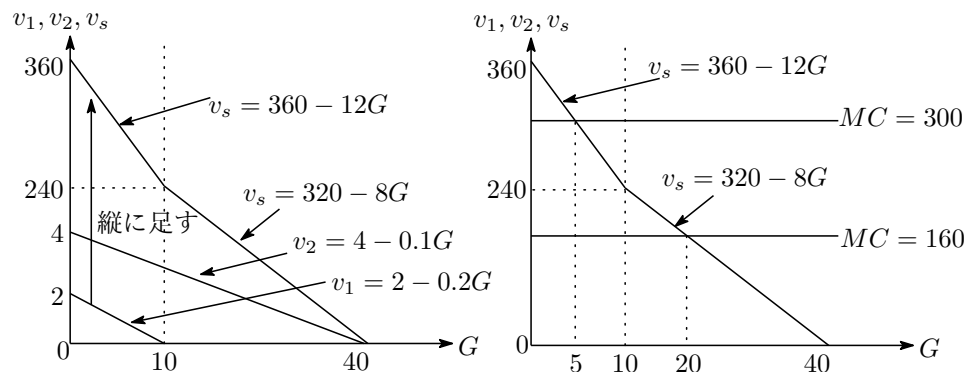
図 1 2 - 5 の  $j$  から伸びる点線の位置を、 $v_B(z)$  と  $z^*$  から上へ伸びる点線の交点にずらす。

26. 167 ページ

図 1 2 - 3 で  $v_A(z)$  と  $v_B(z)$  の矢印が逆になっている。

27. 173 ページ

解答を以下に訂正。



私的限界評価曲線  $v_1$  と  $v_2$  のグラフは上図のような位置関係になる。 $v_1 = 2 - 0.2G$  が 20 人、 $v_2 = 4 - 0.1G$  が 80 人いるので、グラフを縦に足して  $G < 10$  の範囲の社会的限界費用は、 $v_s = 20v_1 + 80v_2 = 360 - 12G$  となる。上図のように、 $G \geq 10$  の範囲では、 $v_2$  のグラフしかないので、その範囲では、 $v_s = 80v_2 = 320 - 8G$  となる。したがって、

$$v_s = \begin{cases} 360 - 12G & (G < 10) \\ 320 - 8G & (G \geq 10) \end{cases} \quad (1)$$

が社会的限界評価曲線となる。

(1)  $MC = 160$  なので  $MC = v_s$  より、 $160 = 320 - 8G$  を解いてパレート最適  $G = 20$  を得る。

(2)  $MC = 300$  なので  $MC = v_s$  より、 $300 = 360 - 12G$  を解いてパレート最適  $G = 5$  を得る。

28. 177 ページ

コラムの下から 2 行目で「 $D = 5$ 」ではなく「 $D$  (需要) =  $S$  (供給)」

29. 189 ページ

(1) 問題の 4 行目  $p_2 = 3 - \frac{1}{2}x_2$  と訂正。

(2) 答えの 4 行目を  $\frac{\partial \pi}{\partial x_2} = \underbrace{3 - x_2}_{MR_2} - \underbrace{1}_{MC} = 0$  と訂正。

30. 214 ページ

下から 5 行目で「結論が正しいので」と「ので」を入れる。

31. 216 ページ

表 1 5 - 7 の矢印の向きで、矢印 (i)(ii)(iv) の向きが逆。

32. 220 ページ

解答で (2) 死荷重の減少分  $\frac{5}{2}$  に訂正。

33. 229 ページポイントのところ 「対象的」を「対称的」に訂正。